

夏季全国研修会「はじめの一步 2018」報告

平成30年8月1日(水)～3日(金)に、国立オリンピック記念青少年総合センターで開催

オープニング

講座Ⅰ「ようこそ はじめのいっぽ」へ

講座Ⅱ「きこえとことばの教室 一期一会」

講座Ⅲ「さんじゅうにつながる きこえとことばの教室」



子どもに関わることができる時間は限られたものでしかなく、保護者と子どもにはその歴史があるということ胸にとどめ、支援に努めていきたいと思ひます。

子どもと向き合う上で大切な考え方を学んだ。

自分自身の気持ちが楽になったような気がします。

課題だけでなく、その子そのものを見ること、自己肯定感を高めること、それと同時に専門性をもつことの重要性を教へていただいたように思ひます。

- ♪本務校の仕事もされながらのご準備・運営、本当に大変だったと思ひます。充実した中身の濃い研修でした。
- ♪3年目にして初めて応募し、参加できた。3年以上でも参加できるこのような研修があるとありがたい。
- ♪数少ない通級担当で心細い日々でしたが、1～3年目の人達がこんなにたくさんいると思ひますと心強くなりました。

ワークショップ



いろいろな地域の現状を知ることができた。
また、先生方がとても熱心に研修に取り組んでいることが分かり、自分自身もっと頑張らないと、と思いました。

緊張しましたが、他府県の先生方と話すことができ、よかったなあと思いました。

ことばの教室の経験年数が似たような先生方と話すことができ、「悩んでいるのは私だけではない」と思うことができた。

講座Ⅳ 分科会



日頃の不安が十分解消される、実践に生かせる内容だった。手探りでやってきたことが、確認できた。

今回選択した分科会で共通していたのは、「今できていることから」ということです。できないことをできるようにするのではなく、できていることを組み立てていくのは、構音、言語だけでなく、全ての教育活動に通じること、忘れてはいけない視点だと感じました。

講師の先生方の熱意が伝わってきた。

具体的な実践をお聞きできてよかった。それぞれの先生方の仕事や子供に対する向き合い方など、考え方や人柄に触れられたことが一番の収穫です。

実技もあり、大変わかりやすく楽しく学べました。



講座V「卒業生に学ぶ」

社会や自分の意識を変えて
いこうとメッセージを発信し
続けているのがすごい！



担当している子ども達に、今日のお二人のように明るく生きていけるヒントや知恵、スキルを伝えていきたい。

講座VI 「子どものこころとことばの育ち」

中川先生のお話は、今の自分に必要な専門的なことが多く大変勉強になった。

多分野にわたり、わかりやすく教えていただき、今後活用できる情報でよかったです。安定した心の育ちの重要性がわかりました。

中川先生のお話が聞けて、脳の仕組みのことが少しだけ分かり、「あー納得」と思うことが頭に浮かびました。

